



CO-OP News Release

2025年11月20日

2025年 お米についてのアンケート調査 お米を買うときに重視することは「国産米である（83.4%）」が圧倒的多数。 消費者の譲れない「こだわり」が明らかに。

日本生活協同組合連合会

日本生活協同組合連合会（略称：日本生協連、代表理事長：新井ちとせ）は、今秋に実施しました「お米についてのアンケート調査」の結果を取りまとめたのでご報告いたします。

令和6年産米は、後に「令和の米騒動」とも呼ばれる歴史的な米不足・需給混乱の只中からスタートしました。庶民の暮らしに影響を与える事例として連日報道され、その動きは政界にも広がり、最終的には「政府備蓄米」の放出という形で市場関係者に影響を及ぼすこととなりました。

既に、令和7年産米の予想生産量が示されており、統計上では米不足は解消されつつあります。一方で、国産米の集荷競争の継続にともない米の価格は高止まり、国内の米消費量は鈍化の予兆を見せており、また外国産米の輸入の活発化等もあわさって、急激な需給の緩和が警戒されています。

日本生協連では引き続き、主食であるお米の利用実態を把握し、生産者と産地との取り組みや応援に役立つとともに、組合員の日々の暮らしを支援すること目的として、全国の組合員を対象としたWEBアンケートを実施しました。（調査期間：2025年10月9日～10月14日、有効回答数：5,887件）

～調査結果の主なトピック～

■ 1日に1回以上お米を食べている人は全体の94.8%。高い水準を維持するも、微減傾向が継続。

各家庭でお米を食べる頻度を尋ねたところ、「1日に2回程度（51.0%）」が最多でした。続いて「1日に1回程度（26.9%）」、「1日に3回以上（16.8%）」という結果となり、全体の94.8%が1日に1回以上お米を食べていることが判明しました。前回調査と比較すると、「1日に2回程度」は1.6%減少、「1日に3回以上」は0.5%減少しており、1日にお米を食べる頻度は前回調査時よりもやや減少しました。

■ お米を選ぶ理由は「米が好き、おいしいから（62.5%）」が第1位をキープ。「経済的だから」は減少。

パンや麺などではなく、お米を選ぶときの理由について尋ねたところ、「米が好き、おいしいから（62.5%）」、「米を食べるのが習慣になっているから（55.3%）」という結果になりました。前回調査と比較すると、「米を食べるのが習慣になっているから（55.3%）」は5.8%減少、「米は安い、経済的だから（6.4%）」は5.2%減少しました。また、お米ではなく、パンや麺などを選ぶときの理由については、「パンや麺は安い、経済的だから（9.4%）」が5.6%増加しました。選ぶ際に安さ・経済性を理由とする点については、調査開始以降初めて、「パンや麺（9.4%）」が「米（6.4%）」を逆転する結果となりました。

■直近6ヶ月間では、「日本産米を食べる（94.6%）」が圧倒的多数。食べているお米は「単一品種（57.9%）」「どちらかと言うと単一品種（22.0%）」が多数を占める結果に。

令和5～6年産米の不足にともない、外国産米の輸入の活発化が指摘されています。そこで、家庭で食べているお米の原産地について、ここ半年程度の状況で最も近いものを尋ねたところ、「日本産米を食べる（94.6%）」「どちらかと言うと日本産米を食べる（3.4%）」が計98.0%の多数を占める結果となりました。「外国産米を食べる」とした回答の割合は計0.3%、「どちらも食べる」は1.2%に留りました。

また、政府備蓄米の放出にともない、店頭では数多くのブレンド米（複数原料米）が陳列される事となりました。そこで、家庭で食べているお米の品種について、ここ半年程度の状況で最も近いものを尋ねたところ、「単一品種（57.9%）」「どちらかと言うと単一品種（22.0%）」が計79.9%の多数を占める結果となりました。「ブレンド米を食べる」とした回答の割合は計11.0%、「どちらも食べる」は8.1%に留りました。

■お米を買うときに重視することは「国産米である（83.4%）」「銘柄（38.0%）」などが上位。価格上昇が続いたときに重視しなくなることは「銘柄（34.2%）」「国産米である（22.0%）」「産地21.9%」。

お米を買うときに重視することについて尋ねたところ、「国産米である（83.4%）」「銘柄（38.0%）」「産地（32.4%）」「価格が安い（31.8%）」が回答の上位にランクインしました。前回調査と比較すると、「国産米である（83.4%）」は5.6%増加しました。「銘柄」は2.5%減少、「産地」は1.2%減少、「価格が安い」は1.3%減少しました。また、価格上昇が続いたときに重視しなくなることについては、「銘柄（34.2%）」「国産米である（22.0%）」「産地21.9%」が上位となりました。前回調査では「わからない」が（33.9%）で最も多かったのに対し、今回調査では「わからない（21.5%）」は第4位となりました。この結果から、米の需給混乱・価格高騰が続く中で、消費者の「譲れないこだわり」が明らかになりました。

＜お問い合わせ先＞
日本生協連広報部
TEL：03-5778-8106

■1日に1回以上お米を食べている人は全体の94.8%。高い水準を維持するも、微減傾向が継続。

各家庭でお米を食べる頻度を尋ねたところ、「1日に2回程度（51.0%）」が最多でした。続いて「1日に1回程度（26.9%）」「1日に3回以上（16.8%）」という結果となり、全体の94.8%が1日に1回以上お米を食べていることが判明しました。前回調査と比較すると、「1日に2回程度」は1.6%減少、「1日に3回以上」は0.5%減少しており、1日にお米を食べる頻度は前回調査時よりもやや減少しました。

Q. あなたのご家庭で、お米を食べる頻度を教えてください。（答えはひとつ）

今回調査 2025年10月

	回答者数	割合%	前回差%
全体	(5887)		
1日に3回以上	991	16.8	-0.5
1日に2回程度	3004	51.0	-1.6
1日に1回程度	1583	26.9	1.7
2～3日に1回程度	219	3.7	0.2
ほとんど食べない	81	1.4	0.3
その他【　】	9	0.2	0.0

前回調査 2025年3月

	回答者数	割合%
全体	(6337)	
1日に3回以上	1101	17.4
1日に2回程度	3338	52.7
1日に1回程度	1594	25.2
2～3日に1回程度	226	3.6
ほとんど食べない	70	1.1
その他【　】	8	0.1

■お米の代わりによく食べるようになったものは「特ない・今までと変わらない（76.2%）」が最多。「ある（23.8%）」は前回調査よりも+6.6%増加。具体的な品目は「パン」「うどん」「パスタ」など。

お米の代わりによく食べるようになったものがあるか尋ねたところ、「特ない・今までと変わらない（76.2%）」、「お米の代わりによく食べるようになったものがある（23.8%）」という結果となりました。前回調査と比較すると、「ある」の回答は6.6%増加しており、わずかながら、米離れの傾向が認められました。「お米の代わりによく食べるようになったもの」の具体的な品目については、「パン」「うどん」「パスタ」などが回答の上位にランクインしました。

Q. あなたのご家庭で、お米の代わりによく食べるようになったものがあれば、教えてください。（答えはひとつ）

今回調査 2025年10月

	回答者数	割合%	前回差%
全体	(5887)		
お米の代わりによく食べるようになったものがある（具体的に：【 】）	1401	23.8	6.6
特ない・今までと変わらない	4486	76.2	-6.6

前回調査 2025年3月

	回答者数	割合%
全体	(6337)	
お米の代わりによく食べるようになったものがある	1089	17.2
特ない・今までと変わらない	5248	82.8

■お米を選ぶ理由は「米が好き、おいしいから（62.5%）」が第1位をキープ。「経済的だから」は減少。

パンや麺などではなく、お米を選ぶときの理由について尋ねたところ、「米が好き、おいしいから（62.5%）」、「米を食べるのが習慣になっているから（55.3%）」が回答の上位にランクインしました。前回調査と比較すると、「米を食べるのが習慣になっているから（55.3%）」は5.8%減少、「米は安い、経済的だから（6.4%）」は5.2%減少しました。直近の米不足や米価高騰が如実に影響したものと推測します。

お米ではなく、パンや麺などを選ぶときの理由について尋ねたところ、「パンや麺は安い、経済的だから（9.4%）」は+5.6%増加しました。選ぶ際に安さ・経済性を理由とする点については、調査開始以降初めて、「米（6.4%）」を「パンや麺（9.4%）」が逆転する結果となりました。

もっとお米を食べたくなる条件について尋ねたところ、「安くなる・增量される（55.5%）」が第1位をキープし、前回調査よりも14.7%の大幅増加となりました。次点である「おいしくなる（31.3%）」の7.7%減少を筆頭に、その他の回答はすべて減少に転じており、米価高騰への切迫感を印象づける結果となりました。

Q. あなたが、パンや麺などではなく、お米を選ぶときの理由を教えてください。（答えはいくつでも）

今回調査 2025年10月

	回答者数	割合%	前回差%
全体	(5806)		
米が好き、おいしいから	3630	62.5	-0.6
米を食べるのが習慣になっているから	3212	55.3	-5.8
米は、料理や商品の種類が豊富だから	1001	17.2	-3.2
米は、食事の準備が簡単・手軽だから	536	9.2	-3.5
米は、買い物が楽だから	63	1.1	-1.0
米は健康に良いから	1309	22.5	-2.6
米は安い、経済的だから	371	6.4	-5.2
米は目新しさ、話題性があるから	15	0.3	-0.0
パンや麺が続くと飽きるから	1182	20.4	-1.3
パンや麺を食べると太るから	400	6.9	0.1
パンや麺が好きではないから	48	0.8	0.2
その他【　】	392	6.8	-0.1
特に理由はない	397	6.8	1.1
お米は食べない	11	0.2	0.1

前回調査 2024 年 10 月

	回答者数	割合%
全体	(6364)	
米が好き、おいしいから	4016	63.1
米を食べるのが習慣になっているから	3888	61.1
米は、料理や商品の種類が豊富だから	1298	20.4
米は、食事の準備が簡単・手軽だから	807	12.7
米は、買い物が楽だから	131	2.1
米は健康に良いから	1600	25.1
米は安い、経済的だから	738	11.6
米は目新しさ、話題性があるから	20	0.3
パンや麺が続くと飽きるから	1379	21.7
パンや麺を食べると太るから	432	6.8
パンや麺が好きではないから	41	0.6
その他【　】	440	6.9
特に理由はない	365	5.7
お米は食べない	4	0.1

Q. あなたが、お米ではなく、パンや麺などを選ぶときの理由を教えてください。 (答えはいくつでも)

今回調査 2025 年 10 月

	回答者数	割合%	前回差%
全体	(5887)		
パンや麺が好き、おいしいから	2722	46.2	-6.8
パンや麺を食べるのが習慣になっているから	717	12.2	-0.7
パンや麺は、料理や商品の種類が豊富だから	326	5.5	-1.1
パンや麺は、食事の準備が簡単・手軽だから	2057	34.9	-3.5
パンや麺は、買い物が楽だから	552	9.4	-0.1
パンや麺は健康に良いから	23	0.4	-0.1
パンや麺は安い、経済的だから	552	9.4	5.6
パンや麺は目新しさ、話題性があるから	367	6.2	-0.9
米が続くと飽きるから	1031	17.5	-2.6
米を食べると太るから	27	0.5	0.1
米が好きではないから	23	0.4	-0.0
その他【　】	478	8.1	2.0
特に理由はない	671	11.4	2.4
パンや麺などは食べない	63	1.1	0.3

前回調査 2024 年 10 月

	回答者数	割合%
全体	(6438)	
パンや麺が好き、おいしいから	3414	53.0
パンや麺を食べるのが習慣になっているから	831	12.9
パンや麺は、料理や商品の種類が豊富だから	427	6.6
パンや麺は、食事の準備が簡単・手軽だから	2472	38.4
パンや麺は、買い物が楽だから	610	9.5
パンや麺は健康に良いから	31	0.5
パンや麺は安い、経済的だから	244	3.8
パンや麺は目新しさ、話題性があるから	454	7.1
米が続くと飽きるから	1295	20.1
米を食べると太るから	26	0.4
米が好きではないから	25	0.4
その他【 】	390	6.1
特に理由はない	581	9.0
パンや麺などは食べない	51	0.8

Q. あなたが もっとお米を食べたくなる条件を教えてください。 (答えはいくつでも)

今回調査 2025 年 10 月

	回答者数	割合%	前回差%
全体	(5887)		
おいしくなる	1844	31.3	-7.7
安くなる・増量される	3267	55.5	14.7
料理の種類が増える	634	10.8	-5.4
品種ごとの味の特徴がわかりやすく表示されている	517	8.8	-4.0
栄養価や健康への影響を知る	700	11.9	-7.2
調理時間が短縮される	370	6.3	-4.0
お米が原料のパンや麺など選択肢が増える	472	8.0	-4.4
買い物の負担が軽減される	600	10.2	-0.0
目新しさや話題性がある	144	2.4	-1.6
生産過程や栽培方法にこだわっている	463	7.9	-1.1
その他【 】	160	2.7	-0.7
特になし	1118	19.0	-0.3

前回調査 2024 年 10 月

	回答者数	割合%
全体	(6438)	
おいしくなる	2512	39.0
安くなる・増量される	2624	40.8
料理の種類が増える	1044	16.2
品種ごとの味の特徴がわかりやすく表示されている	827	12.8
栄養価や健康への影響を知る	1230	19.1
調理時間が短縮される	666	10.3
お米が原料のパンや麺など選択肢が増える	798	12.4
買い物の負担が軽減される	656	10.2
目新しさや話題性がある	259	4.0
生産過程や栽培方法にこだわっている	577	9.0
その他【 】	221	3.4
特になし	1241	19.3

■直近6ヶ月間では、「日本産米を食べる（94.6%）」が圧倒的多数。食べているお米は「単一品種（57.9%）」「どちらかと言うと単一品種（22.0%）」が多数を占める結果に。

令和5～6年産米の不足にともない、外国産米の輸入の活発化が指摘されています。そこで、家庭で食べているお米の原産地について、ここ半年程度の状況で最も近いものを尋ねたところ、「日本産米を食べる（94.6%）」「どちらかと言うと日本産米を食べる（3.4%）」が計98.0%の多数を占める結果となりました。「外国産米を食べる」とした回答の割合は計0.3%、「どちらも食べる」は1.2%に留りました。

また、政府備蓄米の放出にともない、店頭では数多くのブレンド米（複数原料米）が陳列される事となりま

した。そこで、家庭で食べているお米の品種について、ここ半年程度の状況で最も近いものを尋ねたところ、「単一品種（57.9%）」「どちらかと言うと单一品種（22.0%）」が計79.9%の多数を占める結果となりました。「ブレンド米を食べる」とした回答の割合は計11.0%、「どちらも食べる」は8.1%に留りました。

Q. あなたのご家庭で食べている、お米の原産地について教えてください。

（ここ半年程度の状況で、最も近いものをお答えください）（答えはひとつ）

今回調査 2025 年 10 月

	回答者数	割合%	前回差%
全体	(5806)		
日本産米を食べる	5495	94.6	-
どちらかと言うと 日本産米を食べる	197	3.4	-
どちらかと言うと 外国産米を食べる	10	0.2	-
外国産米を食べる	7	0.1	-
どちらも食べる（原産地にこだわらず食べる）	67	1.2	-
その他【 】	30	0.5	-

Q. あなたのご家庭で食べている、お米の品種について教えてください。

（ここ半年程度の状況で、最も近いものをお答えください）（答えはひとつ）

※単一品種・・・『あきたこまち10割』『コシヒカリ10割』など、特定の品種のみを使用したお米の事です。

※ブレンド米・・・『あきたこまち5割 + コシヒカリ5割』など、複数の品種を混合したお米の事です。

※銘柄は問いません。

今回調査 2025 年 10 月

	回答者数	割合%	前回差%
全体	(5806)		
単一品種を食べる	3361	57.9	-
どちらかと言うと 単一品種を食べる	1280	22.0	-
どちらかと言うと ブレンド米（備蓄米を含む）を食べる	439	7.6	-
ブレンド米（備蓄米を含む）を食べる	197	3.4	-
どちらも食べる	471	8.1	-
その他【 】	58	1.0	-

■お米を買うときに重視することは「国産米である（83.4%）」「銘柄（38.0%）」などが上位。価格上昇が続いたときに重視しなくなることは「銘柄（34.2%）」「国産米である（22.0%）」「産地21.9%」。

お米を買うときに重視することについて尋ねたところ、「国産米である（83.4%）」「銘柄（38.0%）」「産地（32.4%）」「価格が安い（31.8%）」が回答の上位にランクインしました。前回調査と比較すると、「国産米である（83.4%）」は5.6%増加しました。「銘柄」は2.5%減少、「産地」は1.2%減少、「価格が安い」は1.3%減少しており、米の需給混乱・価格高騰が続く中で、「米はせめて原産地だけでも国産にこだわりたい」という消費者の心裡が読み取れる結果となりました。

また、価格上昇が続いたときに重視しなくなることについて尋ねたところ、「銘柄（34.2%）」「国産米である（22.0%）」「産地21.9%」が回答の上位にランクインしました。前回調査では「わからない」が第1位（33.9%）だったのに対して、今回調査では「わからない」は第4位（21.5%）にランクダウンしています。米の需給混乱・価格高騰が続く中で、消費者の心裡では「どのこだわりを捨てるべきか」が徐々に明確になりつつあることを感じさせる結果となりました。

Q. あなたが お米を買うときに重視すること教えてください。（答えはいくつでも）

今回調査 2025 年 10 月

	回答者数	割合%	前回差%
全体	(5119)		
国産米である	4268	83.4	5.6
味の好み	1419	27.7	1.2
銘柄（こしひかりなど）	1947	38.0	-2.5
産地（都道府県単位）	1658	32.4	-1.2
生産地域・JA等が特定できる	585	11.4	0.6
生産者が特定できる	462	9.0	0.1
産地直送である	366	7.1	2.5
栽培区分（有機・特別栽培など）	357	7.0	1.3
無洗米である	1120	21.9	-3.1
普通精米である	708	13.8	-1.6
玄米である	372	7.3	0.0
胚芽米である	87	1.7	0.0
精米日	837	16.4	3.3
価格が安い	1629	31.8	-1.3
価格が安すぎない	777	15.2	3.4
量（2kg、5kgなど）	1572	30.7	-3.6
少量ずつ個包装になっている	28	0.5	0.1
袋にチャックシールがついている	43	0.8	0.5
自宅に届けてもらえる（生協の宅配を含む）	1063	20.8	1.6
いつも買うお店等で扱っている	206	4.0	0.3
新米である	802	15.7	15.7
古米（収穫から1年以上経過）以前のものでない	330	6.4	6.4
その他【　】	102	2.0	-1.0
わからない・特にない	90	1.8	0.2

前回調査 2025 年 3 月

	回答者数	割合%
全体	(5436)	
国産米である	4229	77.8
味の好み	1442	26.5
銘柄（こしひかりなど）	2203	40.5
産地（都道府県単位）	1826	33.6
生産地域・JA等が特定できる	590	10.9
生産者が特定できる	487	9.0
産地直送である	254	4.7
栽培区分（有機・特別栽培など）	311	5.7
無洗米である	1357	25.0
普通精米である	838	15.4
玄米である	393	7.2
胚芽米である	90	1.7
精米日	709	13.0
価格が安い	1799	33.1
価格が安すぎない	642	11.8
量（2kg、5kgなど）	1863	34.3
少量ずつ個包装になっている	26	0.5
袋にチャックシールがついている	20	0.4
自宅に届けてもらえる（生協の宅配を含む）	1040	19.1
いつも買うお店等で扱っている	205	3.8
その他【　】	160	2.9
わからない・特にない	87	1.6

Q. 生産・流通の混乱により、お米の価格の上昇が続いています。今後もお米の価格の上昇が続いた場合に、あなたがお米を買うときに重視しなくなることを教えてください。（答えはいくつでも）

今回調査 2025 年 10 月

	回答者数	割合%	前回差%
全体	(5119)		
国産米である	1124	22.0	10.7
味の好み	628	12.3	1.7
銘柄（こしひかりなど）	1750	34.2	3.7
産地（都道府県単位）	1122	21.9	3.0
生産地域・JA等が特定できる	538	10.5	2.1
生産者が特定できる	605	11.8	1.5
産地直送である	485	9.5	1.0
栽培区分（有機・特別栽培など）	529	10.3	-0.0
無洗米である	926	18.1	1.4
普通精米である	344	6.7	0.8
玄米である	336	6.6	-0.8
胚芽米である	301	5.9	-0.8
精米日	359	7.0	0.4
価格が安い	567	11.1	2.9
価格が安すぎない	372	7.3	0.5
量（2kg、5kgなど）	508	9.9	1.5
少量ずつ個包装になっている	387	7.6	-2.4
袋にチャックシールがついている	428	8.4	-2.6
自宅に届けてもらえる（生協の宅配を含む）	521	10.2	0.5
いつも買うお店等で扱っている	266	5.2	-0.5
新米である	910	17.8	17.8
古米（収穫から1年以上経過）以前のものでない	359	7.0	7.0
その他【】	60	1.2	0.1
わからない・特になし	1100	21.5	-12.4

前回調査 2025年3月

	回答者数	割合%
全体	(5436)	
国産米である	614	11.3
味の好み	574	10.6
銘柄（こしひかりなど）	1655	30.4
産地（都道府県単位）	1031	19.0
生産地域・JA等が特定できる	456	8.4
生産者が特定できる	561	10.3
産地直送である	460	8.5
栽培区分（有機・特別栽培など）	562	10.3
無洗米である	908	16.7
普通精米である	321	5.9
玄米である	400	7.4
胚芽米である	365	6.7
精米日	358	6.6
価格が安い	444	8.2
価格が安すぎない	366	6.7
量（2kg、5kgなど）	460	8.5
少量ずつ個包装になっている	543	10.0
袋にチャックシールがついている	594	10.9
自宅に届けてもらえる（生協の宅配を含む）	526	9.7
いつも買うお店等で扱っている	310	5.7
その他【】	60	1.1
わからない・特になし	1843	33.9

■調査概要

「お米についてのアンケート」調査

調査方法：インターネット

調査対象：組合員モニター

実施期間：2025年10月9日～10月14日

有効回答数：5,887件

以上